



はなみずき

学校だより
磐田市立竜洋西小学校

平成 29 年 7 月 15 日
～えがお かがやく にしのこ～

～ 地域と共に歩む学校を目指して ～

本校では、長年にわたる毎朝の校庭掃除、子どもたちの登校・下校の見守り、読み聞かせやミシン指導の補助、お囃子指導、職業講話等々、本当に多くの方にサポートをしていただき、安全・安心な環境の中、充実した教育活動を進めることができます。学校では、これらの方々を「西の子サポーター」と呼びしています。



本校の学校文化は、100年という長い年月の中で、時代の変化に対応しながら地域とともに培ってきたものです。本校にお越しいただくサポーターの方から昔の話や、地域の様子等をお聞かせいただくことは、私たち学校職員にとって、大変、貴重な時間となっています。

私たちがサポーターの方からお聞きする言葉の中で、大変うれしい言葉があります。それは、「学校に来ると、子どもたちから元気をもらえるから、また来たくなる。」といった言葉です。本当にありがたいお言葉です。

現在、全国的にコミュニティスクールが推進されています。本校においても平成27年度から本格実施となっています。

コミュニティ・スクールとは・・・

保護者及び地域住民等の学校運営への参画の促進や学校との連携強化を進めることにより、学校と保護者及び地域住民等と信頼関係を深め、一体となって学校経営及び運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組んでいくことで、地域とともにある学校を目指していく。

コミュニティ・スクールの目的を達成するために、学校運営協議会を設置し、委員の方に学校の様子を参観していただいたり定期的に会合をもったりして話し合いを進めています。学校運営協議会の委員は、西の子サポーターや自治会、

民生児童委員、教育関係、青少年団体、学識者、PTA 関係等、様々な立場の方で構成されています。

本校の大きな自慢であり財産である地域の力をお借りしながら、今後も地域と共に歩いていく学校を目指していきます。

☆☆☆ 竜洋学府大交流会 大成功 ☆☆☆

6月7日(水)に、昨年度から始まった竜洋学府大交流会が実施されました。竜洋中・竜洋西小・竜洋東小・竜洋北小約1500人の児童・生徒が竜洋海洋公園に集い、一緒にお弁当を食べたり遊んだり、楽しい時間を過ごすことができました。今年は、昨年より多くの保護者ボランティアに御参加いただき、安全面からも子どもたちを支えていただきました。保護者の方の感想から「学校では見られない顔を見ることができました。」「小学校1年生から中学校3年生までを見ることができ、子どもの成長のすばらしさを目で感じることができました。」等、大交流会の価値を実感していただけただけでうれしく思います。



特に、低学年の子どもたちは、中学生におんぶしてもらったり、お世話をしてもらったりと大いに甘えていたようです。また、高学年の子どもたちは、中学生のリーダーシップを目の当たりにすることができました。このような経験が、今後、「高学年として、下級生を引っ張っていくぞ。」「1年生が入ってきたら優しくしてあげよう。」といった気持ちを育むことになると思います。この活動は、磐田市内でも類を見ないもので、竜洋学府の代表的な行事となりつつあります。

来年は、もっと多くの方に御参観いただき、子どもたちと保護者、地域も一緒になって大交流会を盛り上げていけるといいなと思います。

☆☆☆ 竜洋中生によるプール開放ボランティア ☆☆☆

今年のプール開放には、竜洋中生が水泳指導、プール監視等のボランティアとして参加してくれる予定です。いろいろな場で竜洋学府としてつながりが深くなっていることを大変うれしく思います。

